



2025.12.17
No.13

後期図書委員 おすすめ本



●そして誰もいなくなった (アガサ・クリスティ)

●四つの署名 (コナン・ドイル)

●小市民シリーズ 春季限定いちごタルト事件 (米澤穂信)

●復活! 虹北学園文芸部 (はやみねかおる)

●君に届け (椎名軽穂)

●三日間の幸福 (三秋綽)

●青くて痛くて脆い (住野よる)

●意味なんかないけど僕たちは光る (吉澤ハナ)

●人間失格 (太宰治)

●ドグラ・マグラ (夢野久作)

●「のび太」という生き方 (横山泰行)

●あるかしら書店 (ヨシタケシンスケ)

●続 ざんねんないきもの事典 (今泉忠明)

●かいつけつゾロリ (原ゆたか)

●エルマーのぼうけん (ルース・スタイルス・ガネット)

*すみません、この2冊
図書室にありません…



展示コーナー
「私たちの推しです！」



冬休み特別貸出中

返却期限: 1月9日 (金)

貸出冊数: 一度に3冊まで

12/9 から冬休みの特別貸出期間となっています。

はやく読み終わったら、開館日に別の本を借り直してもOK。



新しく入った本☺☺☺

おすすめは…

●解きたくなる数学 (佐藤雅彦ほか)

第2弾も入ってます

数学って感じがしない、だけど数学の論理で思考するクイズの本。問題や解説は写真で一目でわかりやすく、解けなくても見てて楽しくかわいい数学本。問題は例えばこんな感じ。
問1: 東京に住む人の中で、髪の毛の本数が全く同じ人が少なくとも1組いることを証明しなさい。(東京の人口は約1400万人、人の頭髪は14万本未満)

問2: はかりとバナナとリンゴがあります。はかりでバナナをはかったら300g、リンゴをはかったら200g、バナナとリンゴをいっしょにはかったら600g。さて、バナナとリンゴそれぞれの本当の重さは?

●科学的に証明されたすごい習慣大百科 (堀田秀吾)

気合いや精神論でなく、心理学・行動経済学・脳科学などを基に、人生が変わるテクニック112個が紹介されています。「夫婦107組に毎日お互いの悪口を聞かせて、枕元に相手に見立てた呪いの人形と針を置いた状態で過ごさせた」(オハイオ州立大学)なんて実験もあり、科学的証明のためとはいえ…この夫婦たちはその後平和に暮らせたのかと心配になったり。

●みえないおしごと (とくながけい)

美大生が作った絵本が「書店員が選ぶ絵本新人賞2025」で大賞と絵本専門士賞をダブル受賞! 世の中はいろんな人たちのがんばりで動いているんだな(!?)…とほっこり♡

他にもいろいろ…

●それ犯罪です! 知らないとヤバい刑法の話 (松井浩一郎)

●廃墟幻想 美しさを解き放つ夢構たち (兜)

●とっさに言葉が出てこない人のための脳に効く早口ことば (川島隆太)

